Panasonic®　SmartLighting Eco　自動点検機能付　# 取扱説明書

〈環境配慮型非常用照明器具（電池内蔵型）〉

保管用

品番　LB91611　LB93610　LB93612　LB91687（長時間）

（一般屋内用）　・器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

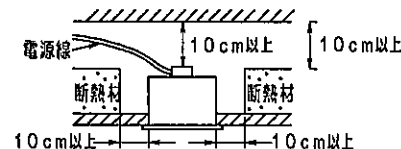
施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

・本商品は定期的な保守点検が必要です。保守点検には、専門のサービス会社とのメンテナンス契約をお勧めいたします。
　＊パナソニック電工サービス会社とのメンテナンス契約をお勧めいたします。

48時間充電後 ➡ 非常点灯の確認をしてください。　電池は設置後通電し、充電しないと非常点灯しません。

安全に関するご注意

⚠警告

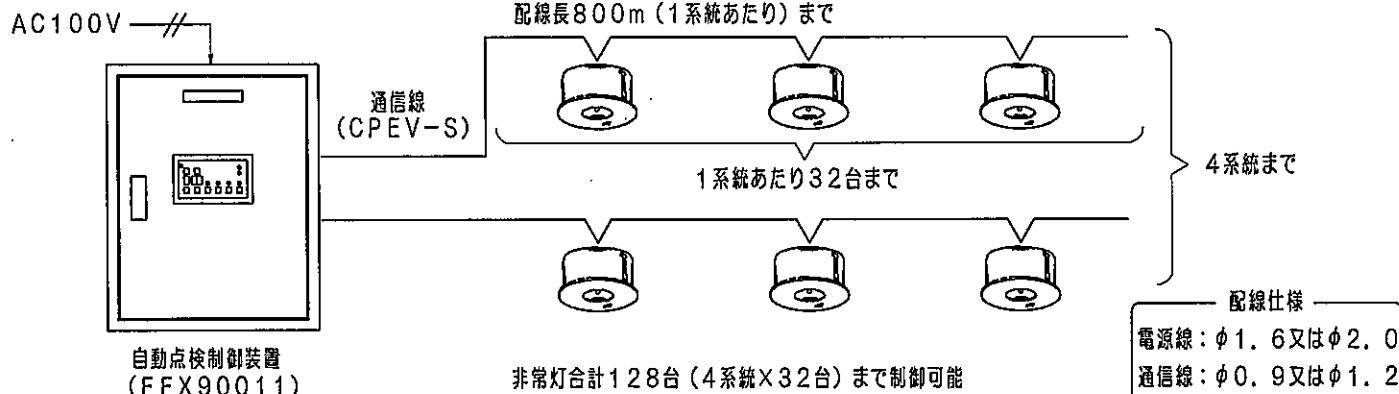
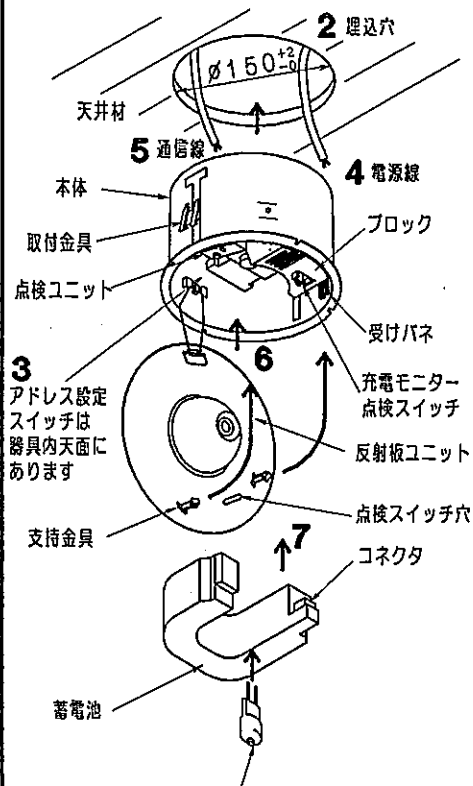
● 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
　施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
● ブローイング工法及び特殊な断熱施工された天井には使用しない。　火災の原因となります。
● 器具を改造したり、構成部品の交換をしない。　火災・感電・落下の原因となります。
● 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。　火災・感電・落下の原因となります。
● 電源は専用回路とし途中にはスイッチを設けない。　非常点灯しない原因となります。
● 表示された電源電圧（定格電圧±6%）、周波数以外の電源で使用しない。
　火災・感電の原因となります。
● 通電前にランプを取付ない。　やけど・感電の原因となります。
● 蓄電池を分解したり火や水に投入しない。　火災・破裂・やけど・感電の原因となります。

⚠注意

● 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
　火災・感電・落下の原因となります。
● 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。　蓄電池の劣化や火災及び非常時点灯しない原因となります。
● 電源を通電せずに、蓄電池を接続したまま放電しないでください。　蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。
● 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。　サビや変色の原因となります。

システム概要

エミット・非常灯自動点検システムとは・・・
　非常灯のバッテリー寿命・ランプ不点・点灯装置の不具合等の異常検知を、新規の通信ソフトウェア
　技術＜ＥＭＩＴ＞により自動点検を行い常に監視できるシステムです。

自動点検（3モード）

●常時監視・・・通電中は、3分間毎にランプ異常・寿命や充電電流の有無をチェックします。
●週間点検・・・2週間に1回（2～6週間の範囲で設定可能）、短時間（約30秒）の非常点灯を実施し、
　　　　　　　電池寿命の末期状態や非常点灯回路の異常をチェックします。
●定期点検・・・6ヶ月に1回（3～12ヶ月の範囲で設定可能：法定点検は6ヶ月に1回）、
　　　　　　　法定時間（30分または60分）の非常点灯を実施し、電池容量の不足をチェックします。

各部のなまえと取付けかた

ランプ（非常灯用ハロゲン電球）

※この図は一部省略抽象化した共通部品図です

1．取付前の確認

・器具質量（LB93612の場合：1．7kg）に十分耐えるよう取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下の原因となります。

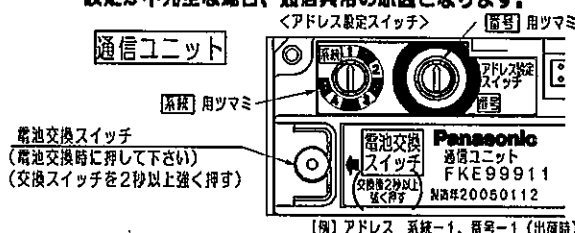
2．天井にø150$^{+2}_{-0}$の埋込穴をあける

3．器具のアドレス設定

自動点検制御装置との通信を行なう上で器具のアドレス設定が必要となります。予め施工箇所の系統図を用意していただき、アドレスを正しく設定してください。

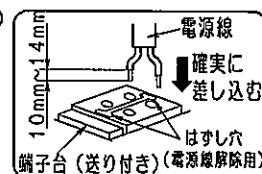
・アドレス設定は通信ユニットのアドレス設定スイッチで行います。
・アドレス設定は　系統　及び　番号　の組み合わせで行います。
・1系統32台まで、4系統で128台まで設定可能です。
（系統；1～4、番号1～32）
・番号を1から16に合わせる場合は、系統の数値は黒文字の[1]から[4]に合わせ、番号の数値も黒文字を読んでください。
番号を17から32に合わせる場合は、系統の数値は白抜き文字の[1]から[4]に合わせ、番号の数値も白抜き字を読んでください。

（注意）施工後にアドレスの設定を変更する場合、ランプ・反射板ユニット・蓄電池を外す必要があります。
アドレスの設定を変更した場合には、都度、器具の点検スイッチを2秒以上操作してください。

設定が不完全な場合、通信異常の原因となります。

【例】アドレス　系統－1、番号－1（出荷時）

4．電源線を端子台に接続する

・必ず電源を切ってから電源線を接続する。
端子台の容量は20Aです。
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、火災の原因となります。

電源線　10mm～14mm　確実に差し込む　はずし穴（電源線解除用）　端子台（送り付き）

5．通信線を端子台に接続する

<通信線の接続>

・通信線（CPEV－S線を使用のこと）を通信端子に確実に接続する。
・通信線のシールド線を送り接続する。
送り接続後、シールド線はテープ等にて保護してください。
・1系統あたり器具は32台までです。
接続が不完全な場合や台数オーバーの場合、通信異常の原因となります。

8～9mm
適合電線：CPEV－S
（シールド付1ペア）
ø0．9～ø1．2

通信端子　青線（S＋側）　シールド線　白線（S－側）

<終端抵抗の接続>

・各系統の末端の器具には終端抵抗（120Ω、1W）を確実に接続する。
・終端抵抗は自動点検制御装置に同梱しています。
接続が不完全な場合、通信異常の原因となります。

解除ボタン（通信線の解除時に使用）　終端抵抗

6．本体を取付ける

不備がありますと器具落下の原因となります。

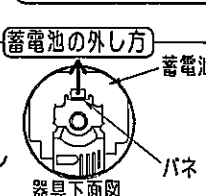
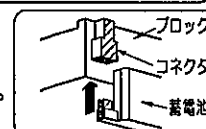
7．蓄電池を取付ける

・蓄電池のコネクタをブロックのコネクタに合わせ蓄電池を押し上げる。
接続が不完全な場合、非常点灯しません。

8．反射板ユニットを取付ける

・本体爪にバネを合わせて反射板ユニットを押し上げた後、受けバネに支持金具を合わせ点検スイッチを点検スイッチ穴に入るようにしてパチンと音がするまで反射板ユニットを押し上げる。

9．ランプ（非常灯用ハロゲン電球）を確実に取付ける

・電源通電確認後、ランプを取付ける。
電源通電前にランプを取付けるとランプが点灯し高温になりやけどの恐れがあります。また電池は放電します。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

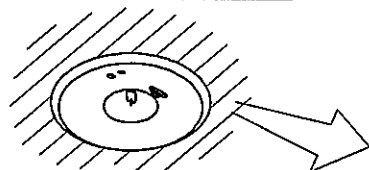
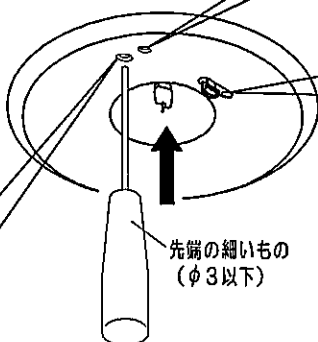
・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
●異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店に相談する。火災・感電の原因となります。

⚠注意

●アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
●電池を加熱したり、火や水の中に入れたりしないでください。破裂する危険があります。
●電池は絶対に分解しないでください。やけど、感電の原因となります。電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
●電池のショートは絶対にさけてください。火災・破裂・やけど・感電の原因となります。
●長時間器具を使用しないときは、蓄電池は外してください。　蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、※外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。　※使用条件は周囲温度30℃です。
　・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
　・点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

器具の種類と交換部品

（専用電源電圧　AC100V　50/60Hz）

品　番	質量	反射鏡	交換電池	適合ランプ
LB91611	1.4kg	低天井用（鏡面反射鏡）	FK756C 3.6V 3000mAh	JE3.6V 13W
LB93610	1.7kg	低天井用（鏡面反射鏡）	FK759C 8.4V 3000mAh	JE8.4V 30W
LB93612	1.7kg	高天井用（鏡面反射鏡）		
LB91687	1.7kg	低天井用（鏡面反射鏡）		JE8.4V 13W

取付後の確認とお願い

48時間以上器具に通電した後に、以下の項目をご確認ください。

● 充電モニターが点灯していることを確認してください。
● 点検スイッチを引っ張って点灯を確認してください。30分以上（長時間定格型の場合60分以上）点灯すれば正常です。
● 点検時以外は点検スイッチを操作しないでください。
● 電源を通電しないまま電池コネクタをつないで放置しないでください。
非常時に点灯しません。　また、蓄電池の寿命が短くなります。

点検について

● 3ケ月に1回は、破損、変形などの外観の点検をお勧めします。
● 6ケ月に1回は、必ず非常点灯持続時間（30分間以上、長時間定格型の場合60分間以上）、切替動作などの機能点検を併せておこなってください。
● 蓄電池の寿命は一般的に4～6年です。48時間以上充電して30分間以上（長時間定格型の場合は60分間以上）非常点灯しない場合は、蓄電池を交換してください。
● ランプ、蓄電池などの交換部品は指定のもの以外は使用しないでください。

保証について

● この商品の保証期間は1年間です。ランプ・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
● 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

点検記録

取付場所；　　　　器具No.

年　月　日設置

点検年月日	点検状態			点検者
	外観	機能	性能	

Ni-MH　この器具は、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換及び使用済製品の廃棄に際してはニッケル水素電池を取り出しリサイクルへご協力ください。

パナソニック電工株式会社　施設・屋外照明事業部　〒571−8686　大阪府門真市門真1048

N1008−010610